

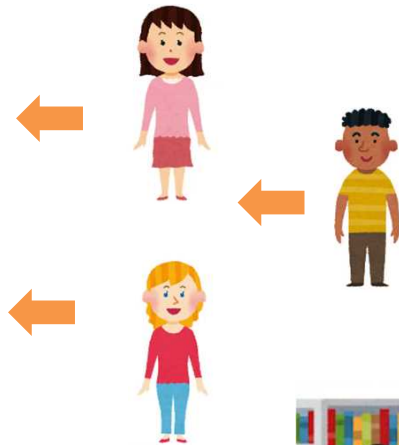
地域の特性と日本語学習方式

【外国人が多い地域】

● センター校方式

（中心地で開催される教室に各地から通う）

学びたい人が多く、交通事情が良好な場合に有効



● グループ方式

（目的別、レベル別に開催）

日本語教師、学びたい人が多く、いくつかの目的の指導やレベル別の指導が求められる場合に有効

【外国人が少ない地域】

● マンツーマン方式

日本語教師、学びたい人が少なく、手厚い指導が求められる場合に有効



● キャラバン隊方式

（外国人がいるところに、教室がまわって行く）
学びたい人は一定数いるが、日本語教師がない場合に有効（多くの地方都市）

● 通信教育方式



● リモート配信方式

（Zoom等を活用して指導を同時中継）

学びたいが通えない場合、学びたい人は一定数いるが、生活リズムが異なる場合

（散在地域、山間地域、冬期の豪雪地域、不定期に夜勤となる就労者の多い地域）

